

熊本大学大学院法曹養成研究科  
平成27年度第3期募集 法律科目試験問題

## 刑事訴訟法

平成27年1月25日（日） 14:55～15:40

### 解答上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題の中を見てはいけません。
2. 問題用紙は1枚、解答用紙は2枚、下書き用紙は1枚です。
3. 解答用紙には、熊本大学大学院法曹養成研究科の受験番号のみを記入し、氏名は記入しないで下さい。
4. 解答は横書きにして、2枚の解答用紙（裏面も使用）に収めて下さい。  
解答用紙の追加・交換はしません。
5. 解答にはボールペンまたは鉛筆を使用して下さい。
6. 問題の内容に関する質問には応じません。
7. 貸与した六法に書き込みをしてはいけません。
8. 試験終了後、問題用紙および下書き用紙は持ち帰って下さい。

【問題】以下の事例を読んで、問いに答えなさい。（配点：40点）

警察官 A は、X 方玄関前で、X を覚せい剤所持罪の現行犯人として逮捕した。そして、A は、捜索差押許可状なしに、X 方住居に立ち入り、応接間、台所、書斎及び寝室等すべての部屋について捜索し、台所の棚の中から天秤、注射器及びビニール袋を発見し、これらを差し押さえた。また、A は寝室のベッド下から新聞紙に包まれた拳銃 1 丁を発見し、これを差し押さえた。

A の行ったこの捜査の適法性について論じなさい。

以上